

地域資料や学校資料を デジタルアーカイブ化するために

皆さんの図書館や学校では、地域資料や学校資料はどのように扱われていますか？

大切なものとして、きちんと管理され、活用できる形になっている場合もあるでしょうし、存在自体が知られていなかったり、あることは分かっているけれども管理されていない等、「このままでは失われてしまうかもしれない」という困った状況もあるかもしれません。

一方、デジタルアーカイブや電子書籍が話題になることも増えてきました。資料を保全し、活用可能な状況にするために、デジタル化は有効な手段です。「どの資料をデジタルにする？」「資料をアーカイブ化するには、どうすればいいんだろう？」そんなモヤモヤを解決するために、地域資料や学校資料を参加者が持ち寄り、具体的に検討し、実践に繋げる場にしたいと思います。

- 日 時 2026 年 2 月 4 日 (水) 13:30～16:30
- 会 場 県立長野図書館 3 階 信州・学び創造ラボ
- 対 象 このテーマに関心がある人はどなたでも
- 定 員 20 名
- 講 師 県立長野図書館職員
- 内 容

講義 (30 分) : デジタルアーカイブに関する著作権

演習 (150 分) : グループワーク

- ・参加者が持ち寄った“アーカイブ化してみたい資料”について、グループで話し合う
実際にどんな作業が必要か？課題は何か？どんな利用のされ方を想定するか？など
- ・各グループの発表から、一緒に解決策を考え、次のステップに繋げる

- 申込み

所属・氏名を明記の上、「県立図書館デジタルアーカイブ研修」の件名で、下記までメールしてください

長野県図書館協会 nla@nagano-la.com

しめきり 1 月 28 日 (水) 問合せ先 長野県図書館協会 026-217-9201

*地域資料や学校資料とは、その地域や学校で作成されたもの、その地域や学校についての内容を持つものを指します。参加にあたっては、デジタルアーカイブ化したい資料を考え、可能であればリストや現物を持参してください。